2024年3月期第2四半期決算 および 今後の事業展開について

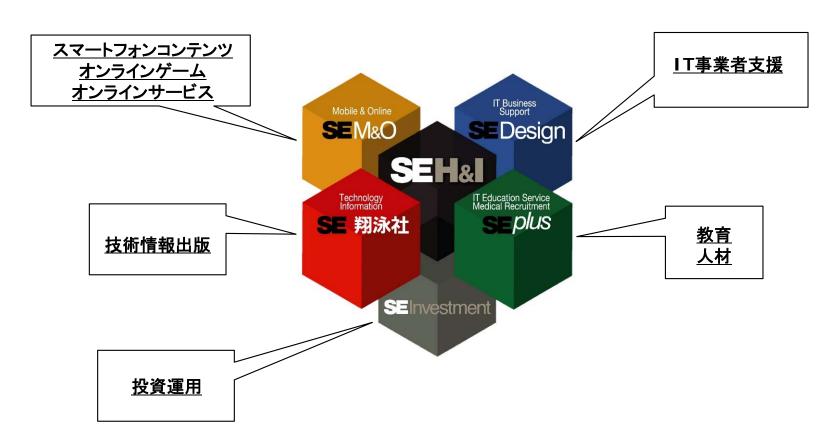
2023年11月

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社



当社グループについて

多様性と柔軟性のあるITを中心とした事業会社構成と長期投資により長期成長 を目指す企業集団

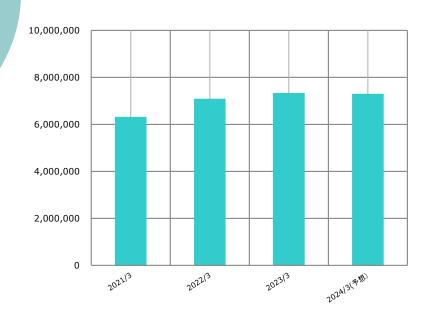


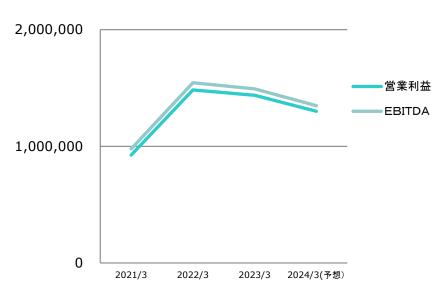
当社グループについて

売上高

営業利益およびEBITDA

EBITDA=営業利益+減価償却(のれん除く)





利益基盤の充実、事業マネジメント人材の育成、事業・サービスのオンライン化、 長期投資などにより高い利益率と資産成長を実現。

2024年3月期第2四半期決算について

2024年3月期第2四半期決算概要

期初の重点課題:

- 1. 将来に向けた事業会社各社の成長基盤構築・整備
- 2. 新規収益基盤の創出
- 3. 事業会社経営人材の拡充と育成
- 4. 収益基盤の質の多様性による長期成長基盤の充実

<概況>

- ①出版事業はイベント事業や電子書籍売上が順調 消費鈍化などで期初弱含みの書籍販売は回復傾向 Webメディアの広告収入が弱含み推移
- ②コーポレートサービス事業は営業体制強化・マネージメント人材育成効果により増収増益
- ③ソフトウェア・ネットワーク事業は主要各事業堅調、採用コストなどの先行投資増
- ④教育・人材事業、投資運用事業共、好調に推移し増収増益

連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	2023/9連結	2022/9連結	前年同期比(%)
売上高	3, 615	3, 562	+1.5
売上総利益	1, 878	1, 950	△3. 7
販管費	1, 227	1, 197	+2. 5
営業利益	651	752	△13. 5
経常利益	583	684	△14. 8
特別利益	7		
特別損失	4	4	+6. 3
親会社株主に帰属する四半期 純利益	382	461	△17. 1

※包括利益	970	335	+180 <i>∆</i>
次己拍利量	910	333	

事業セグメント別損益(出版事業)

IT関連書籍出版等

	2023/9 連結	2022/9 連結
売上	2,010	2,094
セグメント 利益	405	561

- イベント事業・電子書籍などは順調
- 期初消費鈍化などで弱含みだった紙書籍販売は回復傾向
- Webメディアの広告収入が弱含 み

事業セグメント別損益(コーポレートサービス事業) IT関連企業向マーケティング・プロダクト関連支援

	2023/9 連結	2022/9 連結
売上	450	396
セグメント 利益	27	9

営業体制強化やマネージメント人 材育成効果により前年同期比増 収増益

事業セグメント別損益(ソフトウェア・ネットワーク事業) ソフトウェア開発、コンテンツ開発・提供

	2023/9 連結	2022/9 連結
売上	424	409
セグメント 利益	55	63

- ゲーム・アプリの自社サービス・受託開発事業、ゲームコンテンツ事業、ソリューション事業など主要各事業売上が堅調
- 先行投資としての採用コスト増加

事業セグメント別損益(教育・人材事業) IT技術者教育、医療系人材紹介

	2023/9 連結	2022/9 連結
売上	506	492
セグメント 利益	152	145

- オンライン研修中心のIT技術者 研修事業が堅調推移
- 医療関連人材紹介事業もコロナ 禍明けで好調推移し、増収増益

事業セグメント別損益(投資運用事業)有価証券投資、不動産投資

	2023/9	2022/9
	連結	連結
売上	222	169
セグメント 利益	173	136

- 安定的な投資運用量増加で配当金収入が増加し増収増益
- 評価益を含む実質利益も順調

連結資産・負債の状況

(単位:百万円)

勘定科目	2023/9連結	2023/3連結	比較増減	主な要因
流動資産	11, 155	9, 897	+1, 257	営業投資有価証券 +1,042、現金及び預金 +411、受取手形、売掛 金及び契約資産△213
固定資産	1, 946	1, 996	△49	土地△29、繰延税金資 産△18
資産合計	13, 101	11, 893	+1, 207	
流動負債	3, 796	3, 866	Δ70	1年内償還予定の社債 +70、買掛金△66、賞 与引当金△33、役員賞 与引当金△30
固定負債	1, 542	1, 042	+499	長期借入金+350、繰延 税金負債+275、社債 △135
負債合計	5, 338	4, 909	+428	
純資産合計	7, 763	6, 984	+779	その他有価証券評価差 額金+587、利益剰余金 +323、自己株式取得 ム134
(自己株式)	(∆503)	(∆369)	(Δ134)	
有利子負債	2, 885	2, 579	+306	

2024年3月期通期連結業績予想

単位:百万円

	2023/3連結	2024/3連結	前期比
売上高	7, 335	7,300	△0.5%
営業利益	1, 437	1,300	△9.5%
経常利益	1, 390	1,300	△6.5%
親会社株主に帰属す る当期純利益	965	870	△9.9%

(注)現時点では2023年5月10日に公表した連結業績予想に変更はありません。

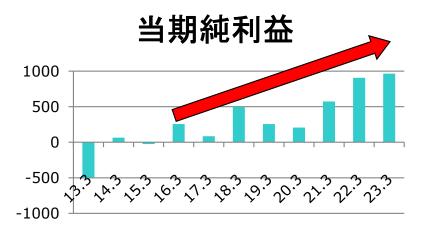
今後の事業展開について

この10年間安定した利益成長を実現。 長期の利益成長、純資産増加を目指す。









中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

- > 事業会社経営人材の育成
- > ビジネスのオンライン化の継続
- > 多様な事業収益と長期投資収益による長期利益成長

中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

ビジネスのオンライン化 <u>デジタルコンテンツ・オンラインサービス・定額サービスなどを拡大</u>









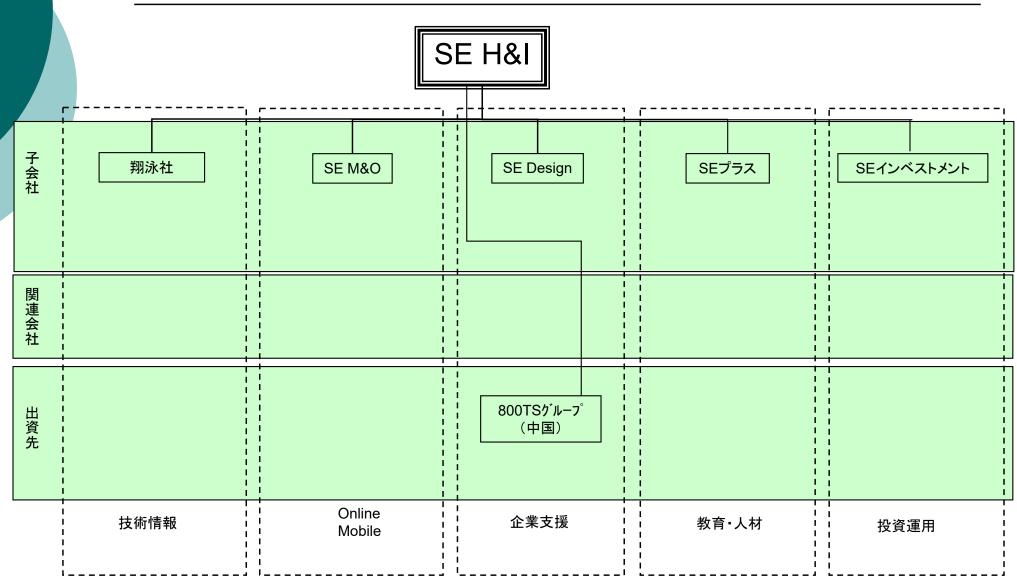




投資事業においては長期投資による実質長期利益の成長を目指す

<u>多様な事業収益と長期投資収益の組み合わせにより各事業リスクを低減</u> しながら安定した長期利益成長を目指す

SE Holdings&Incubationsの事業会社構成



総括

- 2024年3月期第2四半期は、全体売上は前年同期並み、営業利益は減少、包括利益は増加
- 出版事業では、イベント・電子書籍売上など順調、紙書籍販売は 回復傾向、Webメディア広告収入やや弱含み
- コーポレートサービス事業、教育・人材事業、投資運用事業が増 収増益
- 中長期成長へマネジメント人材の育成・ビジネスのオンライン化 に今後も取り組む
- 事業の多様性と長期投資により長期の実質利益成長、純資産増加 を目指す

ご不明な点、追加のご質問等は下記までご連絡ください。

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社 経営企画部経営企画課 03-5362-3700 ir@sehi.co.jp

○ 本資料は、情報提供のみを目的としたもので、その他一切の目的を意図して作成したものではありません。本資料の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものですが、その情報の正確性、完全性を全面的に保証したものではありません。また、本資料に記載された見解や予測等は、作成時点における当社の判断であり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。